

令和7年2月7日

保護者の皆様

上田女子短期大学附属幼稚園

## 令和6年度 学校関係者評価委員会のご報告

令和6年度の学校関係者評価委員会にて交わされた意見や要望について報告をさせていただきます。

### <今年度の取り組みについて>

#### 1. やまほいくの充実

- ・ 生き物や自然を活かした遊びや体験が良い。工作等、子どもたちも楽しんでいる。
- ・ 卒園しても裏山のことをよく覚えていて、下の子に楽しかったことや好きな遊び場等、話している姿が見られ、嬉しい。
- ・ おやまの参観日等で、子どもたちがのびのびと裏山の中で過ごしている姿がありとてもいいと感じた。活動域は広いので、「ここまではOK」等目印があるとわかりやすいのではないかな。
- ・ 地域に散歩にでかける経験も加わると小学校に向けて歩く練習にもなり、より良いと感じる。
- ・ やまんばの森づくりプロジェクトについて、お知らせ等でもっと発信してほしい。

#### 2. 短大との連携強化

- ・ やまほいくや絵の具遊びなどを通じて短大とのかかわりが持ててよかった。

#### 3. インクルーシブ教育の推進

- ・ 食育活動や米作り、火を使った体験等、家庭ではできない経験をさせてもらいたいと感じる。
- ・ 行事について今までとは違った方法にもチャレンジしている保育がとてもいいと思う。
- ・ 参観のスタイルや送迎の仕方等、子どもの姿を見れる場面が増えて嬉しい。
- ・ 今まで以上に保育の自由さがあり、子どもが自分らしさを発揮して過ごせている。

### <アンケートの結果から>

#### 1. 園からのお知らせについて

- ・ レーザーキッズのアプリは、スマホでいつでもどこでも確認できるので助かっている。
- ・ 重要なお知らせが下の方に書かれていることがあり、見落としてしまうことがある。アプリのカレンダーとリンクしていると見やすいと思う。  
⇒重要なお知らせは、お知らせの初めに記載したり、そのお知らせのみで送信したりするなど、見やすいお知らせを作るようにします。
- ・ 保育研究会の内容のお知らせがあり、そのお知らせから先生たちの思いや保育の楽しさがよくわかった。今後もそのような内容のお知らせを積極的に発信してほしい。
- ・ 全体の様子だけでなく、個人の様子も知りたい。担任と話す機会があると嬉しい。  
⇒お電話・面談などご希望に合わせて相談できる体制にしています。お気軽にお問い合わせください。

## 2. 通園バッグ等について

- ・ 通園バッグをもう少し大きめのバッグカリュックにしてほしい。
- ・ 遊び用帽子について、裏山で遊ぶ用ではとても素敵だが、つばが広く、運動会時に子どもの顔が見えにくかった。また、園庭で遊ぶ際に(おにごっこ等)赤白が必要な遊びの場面で使う時にあった方が遊びやすいのではないか。園庭で遊ぶ時や運動会等は紅白帽子というような使い方でいいのではないか。  
⇒広くご意見を頂戴し、令和8年度以降で変更するかを検討します。

## 3. その他

- ・ 文集「虹」をデジタルにしてほしい声と、手書きがいいという声もある。  
⇒来年度はデジタル入力ができるよう検討します。
- ・ コンサートのステージ発表をまつ組以外もやってほしい。  
⇒人前で何かをやりたい気持ちや「聴いてほしい」「見てほしい」思いが大きく芽生える時期が年長。舞台に立つまでの過程も、子どもたちの気持ちが伴っていないとやらされているものになってしまうので、年長組のみの発表にしています。他の学年がステージに立つ経験はやまなば劇場でできると考えています。
- ・ 運動会の卒園児競技に時間がかかる。  
⇒在園児の事を一番に考えて行事を計画することは大前提にありますが、卒園した子の姿から、今の子どもたちの今後の育ちのイメージにつながるのではないかと、また、卒園してからもつながりを大事にしていきたい思いがあり、それが結果的に地域からも永く愛される幼稚園になっていくのではないかと考えています。来年度は園児の休憩時間と組み合わせる等の工夫を考えます。

いただいたご意見・ご要望については、今後の園運営の参考にさせていただきます。連絡員の皆様、貴重なご意見をいただきありがとうございました。令和6年度は、2回の保護者アンケートと連絡員による学校関係者評価委員会を行い、園運営について概ね良好である評価をいただきました。後日この内容を踏まえ、「自己評価シート」にて、今年度の運営についてご報告し、ホームページで公表いたします。

保護者の皆様には、園運営にご理解ご協力をいただき、大変感謝しております。  
今後とも、よりよい園運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。